ロバート・テイラー[俳優]

Robert Taylor

生年月日 1911/08/05
出身地 アメリカ／ネブラスカ州
没年 1969/06/08
関連人物 バーバラ・スタンウィック（元妻）

【バイオグラフィ】

■本名はSpangler Arlington Brugh。カレッジで音楽（チェロ）を専攻していたが３０年代の始めに演劇へと心奪われこの道を目指し出す。舞台出演中のところをＭＧＭにスカウトされ３４年にＦＯＸの作品で映画デビューする。翌年にはマネー・ランキングに顔を出すほどの人気を得てロレッタ・ヤングやバーバラ・スタインウィック、ジョーン・クロフォードにグレタ・ガルボといった美人女優達から御指名を受けて共演。その中でも代表作となった「哀愁」でヴィヴィアン・リーと共演して女性ファンを大いに魅了した。４４年にはソ連に友好的だった指揮者の役を演じたことから非米活動委員会に疑われるなどして人気も下降気味だったが、５１年の「クォ・ヴァディス」でアクションに挑戦して復活。以降も二枚目アクションスターとして活躍した。しかし６１年にＭＧＭとの契約が切れた以降は低迷。バーバラ・スタンウィックとは３９年に結婚したが５１年に離婚。その後ウルスラ・シエスと５４年に再婚して二人の子供が生まれている。６９年、肺ガンのために死亡した。

【フィルモグラフィ】

青春ダイナマイト（1968）	出演
荒野のアパッチ（1967）	出演
ガンファイターが帰って来た（1966）	出演 :ベン・ワイアット
ナイト・ウォーカー　夜歩く者（1965）	出演
禁じられた家（1964）	出演
決闘ブラックヒル（1963）	出演
第二次大戦秘話・白馬奪回作戦（1962）	出演 :ポダイスキー大佐
キリマンジャロの決斗（1959）	出演 :ロバート・アダムソン
決断（1959）	出演
ロバート・テーラー・ショー／ミステリー６１（1959）	出演 :マット・ホルブルック
暗黒街の女（1958）	出演
ゴーストタウンの決斗（1958）	出演 :ジェイク・ウェイド
西部の旅がらす（1958）	出演 :スティーヴ・シンクレア
最後の銃撃（1956）	出演 :チャールズ・ギルソン
あの日あのとき（1955）	出演
古城の剣豪（1955）	出演
渡るべき多くの河（1955）	出演 :ブッシュロッド・ジェントリー
悪徳警官（1954）	出演
王家の谷（1954）	出演 :マーク・ブランドン
円卓の騎士（1953）	出演
兄弟はみな勇敢だった（1953）	出演
荒原の疾走（1953）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

決戦攻撃命令（1952）	出演 :ポール・ティベッツ大佐
黒騎士（1952）	出演
クォ・ヴァディス（1951）	出演
女群西部へ！（1951）	出演 :バック・ワイアット
流血の谷（1950）	出演
賄賂（1949）	出演
アパッチ族の最後（1949）	出演
高い壁（1947）	出演
底流（1946）	出演
バターン特命隊（1943）	出演
最後の無法者（1941）	出演
ジョニー・イーガー（1941）	出演
大編隊（1940）	出演 :アラン・ドレイク少尉
哀愁（1940）	出演 :ロイ・クローニン
群衆は叫ぶ（1938）	出演
響け凱歌（1938）	出演
三人の仲間（1938）	出演
座り込み結婚（1937）	出演
踊る不夜城（1937）	出演
椿姫（1937）	出演
愛の花籠（1936）	出演
愛怨二重奏（1936）	出演
豪華一代娘（1936）	出演
小都会の女（1936）	出演
空の軍隊（1935）	出演
歓楽の女王（1935）	出演
愛と光（1935）	出演
踊るブロードウェイ（1935）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.